

1. 原稿の取り扱い

審査論文の内容および結果については漏洩することのないよう、十分ご注意ください。

2. 査読報告期限

原則として1ヶ月以内をお願いいたします。

3. 判定項目

(1) 本文の内容

本学会にふさわしいか、独創性があるか、価値ある結論を得ているか、信頼性はあるか。

(2) 本文の形式

和文題目、執筆順序、書き方、用語、図表はそれぞれ適切か。

(3) 英文

英文題目、Abstractの内容は適切か、Abstractの英文判定。

4. 判定の種類

判定は、採録、条件付き採録、補筆後再査読、不採録の4種類です。

(1) 採録：そのまま掲載してよい。

(2) 条件付き採録：査読者の意見通りに改めれば掲載してよい。

(3) 補筆後再査読：著者が修正した後、再び査読者が査読する必要がある。

(4) 不採録：不採録の理由をコメント入力欄に記述してください。

5. 論文賞、技術賞候補の推薦

「採録」あるいは「条件付き採録」と判定された場合には、賞の候補として推薦できる論文か判断をお願いいたします。

6. 最終的な審査結果

複数の査読結果に基づいて、著者への連絡および最終判断は、担当編集委員ならびに編集委員会が行います。

・採録 / 不採録：審査は終了となります。

・条件付き採録：修正された原稿は査読者に戻されることなく、担当編集委員が修正を確認し判定します。担当編集委員が査読者の確認が必要と判断した場合は、再び査読いただくことがあります。

・補筆後再査読：担当編集委員より再査読の依頼があります。修正原稿の査読をお願いいたします。